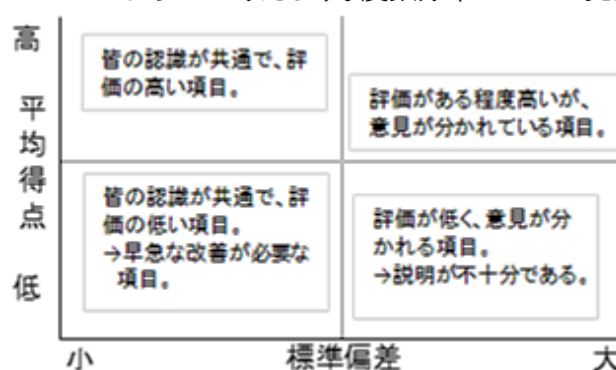


令和6年度学校関係者評価について

令和6年度学校関係者評価のアンケートにご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいた評価について、A：とても思う＝4点、B：思う＝2点 C：あまり思わない＝－2点、D：思わない＝－4点、E：分からない＝欠損値として得点化し、それぞれの回答項目における標準偏差と平均を算出しました。この標準偏差が大きな項目は、回答がばらついている、意見が分かれているということです。つまり、回答者の皆様に十分伝わっていないか、価値観が多様化しているかのどちらかと考えます。度数分布グラフの見方は次のとおりです。



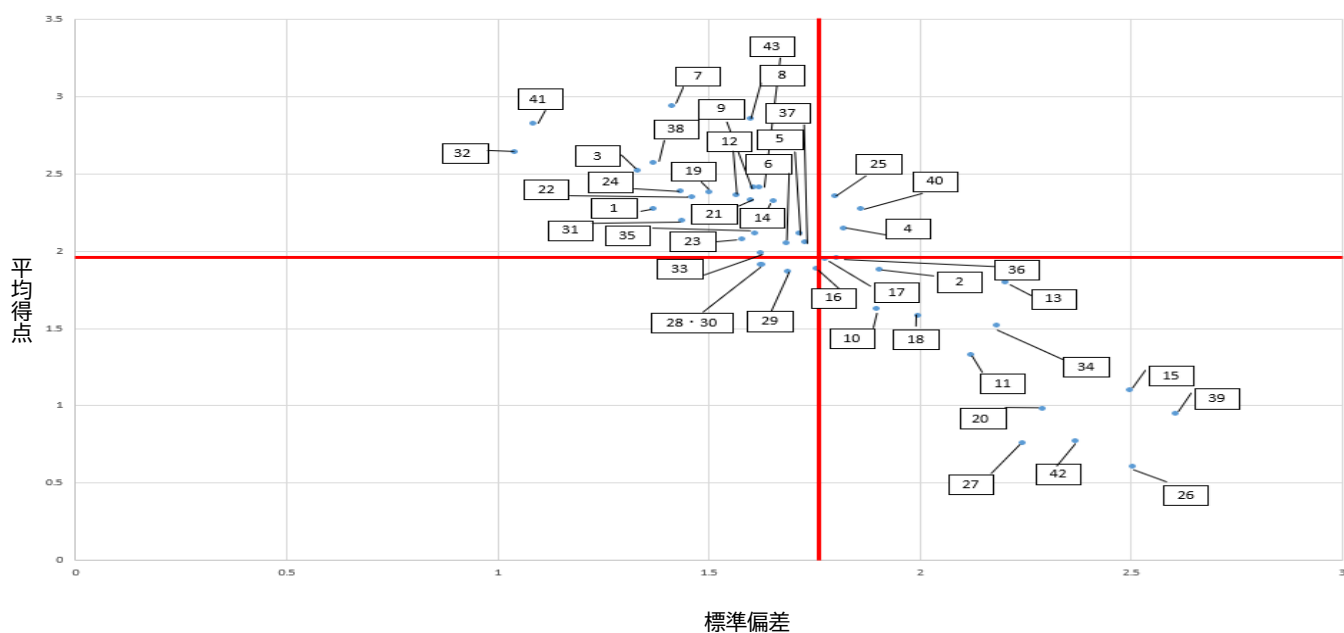
1 保護者アンケートの結果について

(1) 質問項目と標準偏差・平均一覧

		質問項目	標準偏差	平均
学習指導	1	本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切に授業を行っている。	1.37	2.27
	2	本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	1.91	1.88
	3	本校は、子どもが考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	1.33	2.52
	4	本校は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	1.82	2.14
生徒指導	5	本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。	1.72	2.11
	6	本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。	1.69	2.05
学校行事	7	学校行事は、子どもにとって楽しい。	1.41	2.93
	8	学校行事は、子どもにとって達成感がある。	1.60	2.85
	9	本校は、子どもの意欲を大切にしている。	1.61	2.41
キャリア教育	10	本校の教員は、子どもに目標をもたせ、その実現のために支援している。	1.90	1.62
	11	本校は、子どもの生き方や将来のことについて考える授業をしている。	2.12	1.32
教職員	12	本校は、丁寧に指導している。	1.57	2.36
	13	本校は、子どものことを相談しやすい。	2.20	1.80
全般	14	本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。	1.65	2.32
	15	子どもは、家庭で自主的に学習をしている。	2.50	1.10
	16	本校は、近隣の(幼)・小・中学校で構成する「学び舎」による幼稚園・小学校・中学校の連携や交流活動が行われている。	1.76	1.89
	17	本校の教育活動に満足している。	1.78	1.95
	18	子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	2.0	1.58
情報提供	19	本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。	1.50	2.38
	20	「学び舎」の区立(幼稚園)中学校について情報が提供されている。	2.29	0.98
	21	本校は、学校公開や保護者会などで、児童の様子が分かる。	1.60	2.33
	22	本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。	1.46	2.35
運営	23	本校は、保護者に学校の重点目標を伝えている。	1.58	2.08
	24	校長をはじめ教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	1.44	2.39

連携	25	私は、学校公開にすすんで参加している。	1.80	2.35
	26	私は、学校行事、PTAや地域主催の行事などにすすんで協力している。	2.51	0.60
	27	私は、今年度の学校重点目標を理解している。	2.24	0.76
地域	28	本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。	1.63	1.91
	29	本校は、地域の活動などに協力的である。	1.69	1.86
	30	本校は、地域に情報を提供している。	1.63	1.91
安全	31	本校は、安全な学校づくりを進めている。	1.44	2.20
	32	本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。	1.04	2.64
	33	本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。	1.63	1.99
学校独自項目	34	私の子どもは、よくあいさつをしている。	2.18	1.52
	35	私も子どもたちに、よくあいさつをしている。	1.61	2.11
	36	私の子どもは、自分のよいところを知っている。	1.80	1.95
	37	私の子どもは、「自分自身のことが好き」と思っている。	1.73	2.05
	38	私の子どもは、友達を大切にしている。	1.37	2.57
	39	私の子どもは、よく外遊びや運動をしている。	2.61	0.95
	40	私は子どもに「早寝、早起き、朝ご飯」を努めさせている。	1.86	2.27
	41	私は子どもに、安全に気を付けて生活をさせている。	1.09	2.82
	42	私は、ボランティア（校外学習や図工、家庭科他の教育ボランティア、図書ボランティアなど）として、学校の教育活動に協力していきたい。	2.37	0.77
	43	私は、子どもと学校のことを話している。	1.62	2.41

(2) 度数分布



(3) 学校の改善ポイント

グラフの左上、「評価の高い」分野は昨年度の17項目から、今年度は21項目に増加しました。本校教職員の実践にご理解いただき感謝申し上げます。特に質問項目1「せたがや探究的な学び」につながる授業改善、質問項目5「花の子スタンダード」について、昨年度の「説明が不十分」の分野から改善され、高い評価をいただくようになりました。引き続き教科担任制等、授業の質を高める取組をすすめていきます。昨年度に引き続き、学校行事に関する質問項目7、8について、多くの方に支持をいただいております。次年度も運動会や学習発表会等、学校行事の充実を図ってまいります。昨年度「早急な改善が必要」の領域にあった質問項目37は改善され、この領域に入りました。子どもの自己肯定感に直結する質問項目ですので、引き続き全校で取り組んでまいります。安全指導に関する質問項目31、32、33についても皆様から高い評価を得ています。

「早急な改善が必要」な分野には、昨年度の4項目から3項目に減りました。昨年度同様質問項目28、29、30です。地域の方にご協力いただいたアンケートの質問項目「学校からのお知らせ（学校だより）などにより、学校の様子が分かる」では約9割の肯定的回答をいただきましたので、学校が地域に発信している情報等が保護者

の皆様には伝わっていない可能性が考えられます。また、これも昨年度と同様ですが、「わからない」との回答が20%を超えているのもこの3つです。質問の精査について学校関係者評価委員会で検討します。

「説明が不十分」な分野で標準偏差の値が最も大きかったものは、昨年度同様子どもたちの運動習慣に関する質問項目39です。昨年度の反省を受け、今年度は「ロング昼休み」の設定や4年生対象の「ファースト・アレーテ」等取り入れたところです。「外遊び」が放課後のことと捉えられている可能性を含め、対応を検討していきます。いずれにせよ、国や都でも指摘されている、運動習慣の2極化が本校でも表れていることを示唆しております。体力向上については、子どもたちが学校体育の目標である「豊かなスポーツライフを生涯にわたって送ることができる」よう早急に対応してまいります。

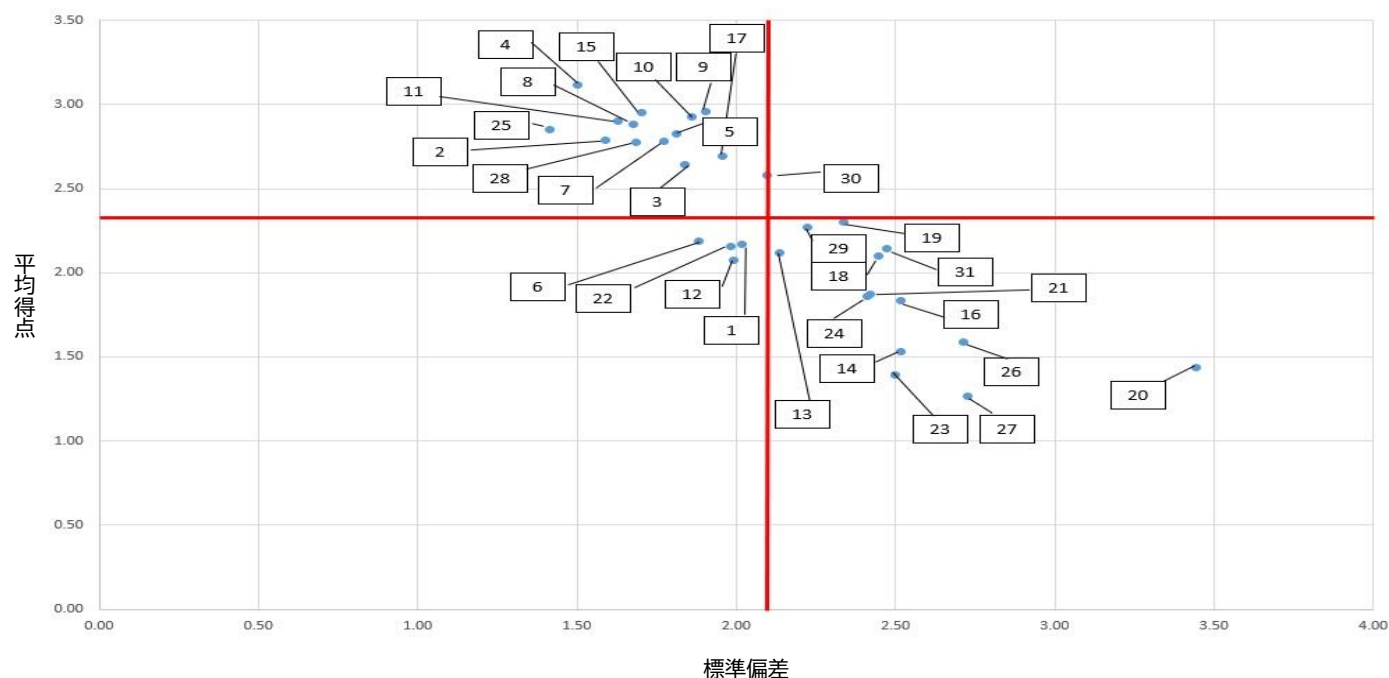
アンケート全体では概ね85～95%前後の肯定的評価をいただいております。これも昨年度から約10ポイント程度向上しております。標準偏差の値を鑑みながら次年度の学校改善の指針にしていまいります。保護者の皆様におかれましては、来校の回数を増やしていただき、教育活動をより多くご覧いただきたくさんのご意見を頂戴できれば幸いです。

2 児童アンケートの結果について

(1) 質問項目と標準偏差・平均一覧

		質問項目	標準偏差	平均
学習指導	1	学ぶことが楽しい。	2.02	2.17
	2	先生は、課題（めあて）について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。	1.59	2.79
	3	先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	1.84	2.64
	4	授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	1.50	3.11
	5	先生は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	1.81	2.83
生活指導	6	私は、学校のきまりを守って、行動している。	1.88	2.19
	7	学校のきまりを守らない児童に先生は注意している。	1.77	2.78
	8	先生に注意されたことは、理解できる。	1.68	2.89
学校行事	9	学校行事は楽しい。	1.90	2.96
	10	学校行事は達成感がある。	1.86	2.92
	11	先生は、児童の意欲を大切にしている。	1.63	2.90
キャリア教育	12	自分の生き方や将来のことについて、考える授業がある。	1.99	2.07
	13	目標をもち、その実現に向けて努力している。	2.13	2.12
	14	区立中学校に関する情報が提供されている。	2.52	1.53
教職員	15	先生たちは、ていねいに指導してくれる。	1.70	2.95
	16	先生たちに相談できる。	2.52	1.84
全般	17	学校生活は楽しい。	1.96	2.69
	18	学校が好き。	2.45	2.10
	19	私は、家庭で宿題やe-ラーニングでの学習をしている。	2.34	2.30
	20	私は、塾で学習している。	3.44	1.44
	21	学び舎の中学校に行ったり、中学生が来たりする機会がある。	2.42	1.87
学校独自項目	22	わたしは、学校の中で、先生や主事さんなどにすすんであいさつをしている。	1.98	2.16
	23	わたしは、学校の外で、知っている人にすすんであいさつをしている。	2.50	1.39
	24	わたしは、よいところがある。	2.41	1.86
	25	わたしは、友達を大切にしている。	1.41	2.85
	26	わたしは、外で元気よく遊んでいる。	2.71	1.59
	27	わたしは、「早寝、早起き、朝ごはん」ができています。	2.73	1.27
	28	わたしは、安全に気を付けて生活している。（交通ルールを守る、危ないことをしないなど）	1.69	2.77
	29	わたしは、教科によって先生が代わって授業を行うのは楽しいと思う。	2.23	2.27
	30	わたしは、家で学校のことを話している。	2.47	2.14

(2) 度数分布



(3) 学校の改善ポイント

30 個の質問項目のうち、14 個が左上の「皆の認識が共通で、評価の高い領域」に入りました。右上の「評価はある程度高いが意見が分かれている」領域の回答が 0 だったことから、児童の肯定的評価が高いものは回答のばらつきも少なく満足度が高いと判断できます。保護者アンケートと同様、学校行事についての質問項目 9・10・11 についての平均得点が高いです。学習指導についての質問項目 2・3・4・5 の評価も高くなっています。特に質問項目 4 については、昨年度に引き続き全質問中最も平均得点が高く、本校にて探究的な学びが推進されていることが読み取れます。引き続き、校内研究の充実等授業改善を図ってまいります。

「早急な改善が必要」な分野で学習指導からこの分野には質問項目 1 が入りました。これは世田谷区立学校で今年度新たに設定された質問項目です。「わからない」と回答した児童も一定数いましたので、「学ぶ」という言葉の捉えについて、児童により丁寧に説明する必要があると考えます。肯定的回答としては 86.9% でしたので、度数分布のグラフで分析しなければ「肯定的回答が多い」として課題と捉えられなかった可能性がありました。「説明が不十分」な分野で標準偏差の値が最も大きかったものは、昨年度同様に質問項目 20 で塾についてでした。質問項目 27 については、引き続き、規則正しい生活習慣が身に付くようご家庭での協力をよろしくお願いいたします。質問項目 24 の自己肯定感について、肯定的回答と否定的回答が分かれていることを示しています。すぐに改善する特効薬的な方法はありませんので、全教職員で毎日の学校生活、毎回の授業を大切にしながら重点的に改善を図ってまいります。質問項目 26、運動習慣については保護者アンケートと同様この領域に入りました。先述した改善策を推進してまいります。

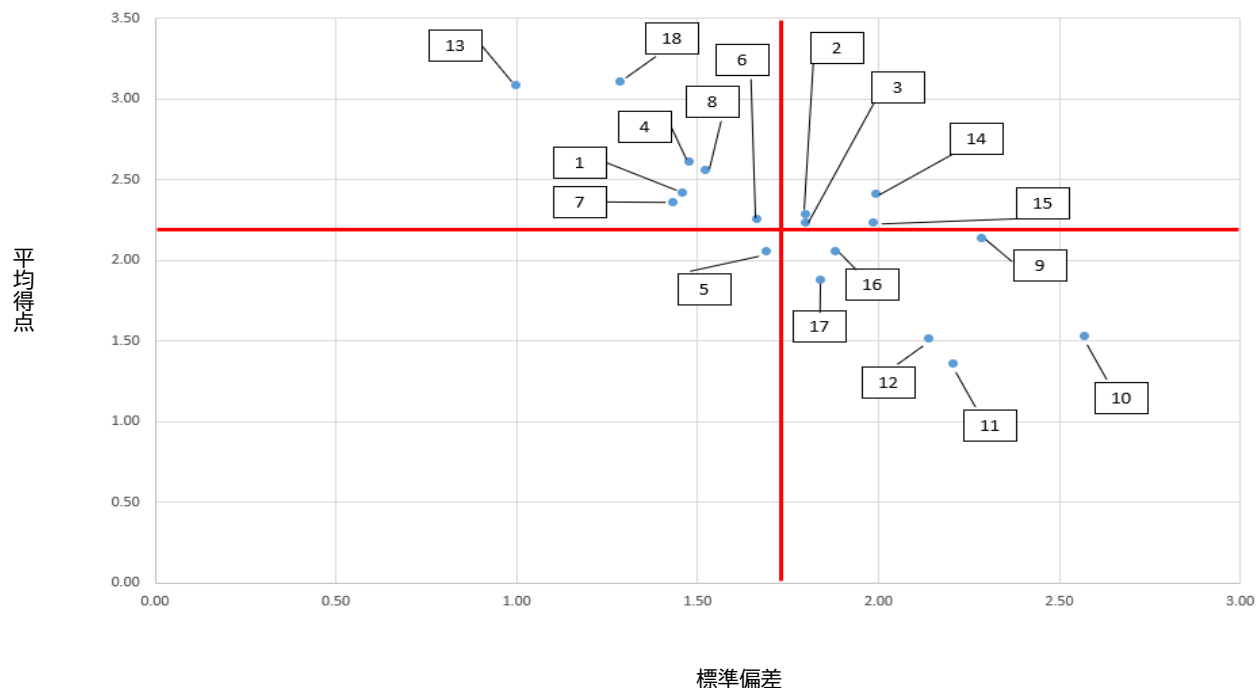
3 地域アンケートの結果について

(1) 質問項目と標準偏差・平均一覧

		質問項目	標準偏差	平均
生活 行事	1	通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。	1.10	2.29
	2	学校行事の内容は充実している。	1.29	2.82
	3	事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。	1.52	2.52
情報提供	4	学校からのお知らせ（学校だより）などにより、学校の様子が分かる。	1.31	2.91
	5	「学び舎」の活動について、情報が提供されている。	2.04	1.71
	6	学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。	1.80	2.43
	7	学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。	1.43	2.15

運営	8	学校の重点目標が明確である。	1.31	2.77
	9	地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。	1.89	2.07
連携	10	地域の人や施設を教育活動に活かしている。	1.86	2.13
	11	学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。	2.39	1.19
	12	学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。	2.39	1.28
安全	13	学校は、安心・安全な学校づくりを進めている。	1.54	2.58
	14	学校は、安全性を高めようと地域と協力している。	2.05	2.19
学校独自項目	15	子どもたちは、よくあいさつしている。	1.90	1.47
	16	私も子どもたちに、よくあいさつしている。	1.93	1.83
	17	子どもたちは、安全に気を付けて生活している。（交通ルールを守る、危ないことをしないなど）	0.99	2.13
	18	私は、桜丘小学校の教育活動に、協力していきたい。	0.97	3.25

(2) 度数分布



(3) 学校の改善ポイント

学校行事に関する質問項目 13、18 について昨年度同様高い平均得点かつ、標準偏差の値も小さいことから皆様から高い評価を得ていると捉えることができます。特に質問項目 18、学校への協力について平均得点が最も高かったことはありがたく存じます。

「早急な改善が必要」な分野には、質問項目 5 が入りました。児童、保護者はもとより、地域の皆様への周知について学び舎の管理職・担当で検討します。

「説明が不十分」な分野で標準偏差の値が最も大きかったものは、質問項目 10 です。項番 1 (3) で述べたように、地域めぐりや地域人材のゲストティーチャーを招いた授業を充実させます。

4 おわりに

学校関係者評価委員会からいただいた報告書及びアンケート全体の詳細については、学校ホームページにて報告させていただきます。アンケート全体では、昨年度より概ね 10 ポイント程度向上し 85～95%前後の評価をいただいております。標準偏差の値を鑑みながら次年度の学校改善の指針にしていまいります。保護者の皆様におかれましては、来校の回数を増やしていただき、教育活動をより多くご覧いただきたくさんのご意見を頂戴できれば幸いです。